

国民スポーツ大会 空手道競技岡山県代表選手・監督の選考基準について

令和7年3月30日

岡山県空手道連盟 強化委員会

1 国民スポーツ大会参加資格

- ・「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ・当該年度の岡山県空手道連盟に競技者登録を行っている者

2 選考期間及び選考大会

毎年度実施する「国民スポーツ大会空手道競技岡山県選考会」（以下、選考会）において選考する。

3 選考人数

国民スポーツ大会空手道競技及び国民スポーツ大会中国ブロック大会空手道競技実施要項で定められた各種別の選手1名・監督1名を選考する。

4 選考基準

選手：「満15歳以上」かつ「義務教育を修了した者」であって、国民スポーツ大会空手道競技岡山県選考大会の上位入賞者及び令和7年度岡山県強化選手の中から中国ブロック大会及び国民スポーツ大会の出場者を選考する。

公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者である者。

監督：公益財団法人全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上及び公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ3・公認空手道コーチ4のいずれかの資格を有する者の中から岡山県空手道連盟が選考する。

5 選考の方法

選考会終了後、速やかに岡山県空手道連盟強化委員会を開催し、選考基準を満たした選手・監督の中から総合的に判断し、選考することとする。

6 予選会免除者

日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」に該当する者

7 選考基準の周知について

本選考基準については、本連盟を通じて関係者へ通知を行い、選考会実施要項において明記する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、選考期間内に選考会が開催不可能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、強化委員会において、新たな選考基準等を策定し、本連盟を通じて関係者へ通知することとする。

8 選考結果について

常任理事会終了後、速やかに本連盟より通知により公表する。

9 代表選手・監督の決定について

岡山県空手道連盟が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。